

# 環 境 係

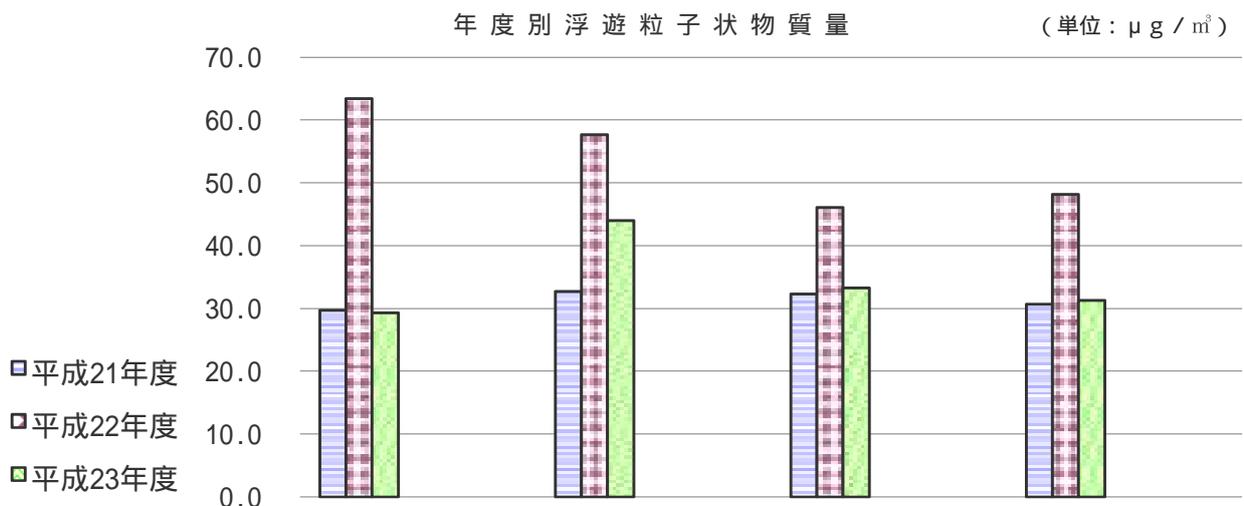
## 1 大気汚染調査

### (1) 浮遊粒子状物質及び浮遊粒子状物質中に含まれる重金属量

調査期間：平成24年2月14日から同月17日まで

調査地点：市内4箇所

#### ア 浮遊粒子状物質



区分	市役所	武蔵野台児童館	第三小学校	第二小学校
平成21年度	29.7	32.7	32.3	30.7
平成22年度	63.4	57.7	46.1	48.2
平成23年度	29.3	44.0	33.3	31.3

平成23年度より松林会館から武蔵野台児童館に測定地点を変更  
外装工事のため、平成23年度の市民会館で行う測定は第三小学校にて実施

#### イ 浮遊粒子状物質中に含まれる重金属

調査地点・年度 調査項目	市役所		武蔵野台児童館		第三小学校		第二小学校	
	平成23年度	前年度	平成23年度	前年度	平成23年度	前年度	平成23年度	前年度
鉛	0.008	0.012	0.016	0.013	0.009	0.010	0.009	0.011
マンガン	0.018	0.026	0.031	0.030	0.021	0.026	0.017	0.030
バナジウム	0.002	0.002	0.003	0.002	0.002	0.001	0.002	0.002
全クロム	0.001	0.003	0.003	0.003	0.001	0.003	0.001	0.006

数値は、1日平均の3日間平均の量である。

単位： $\mu\text{g}/\text{m}^3$  ( $\mu\text{g}$ (マイクログラム)は100万分の1g)

平成23年度より松林会館から武蔵野台児童館に測定地点を変更  
外装工事のため、平成23年度の市民会館で行う測定は第三小学校にて実施

(2) 燃料に含まれるイオウ分

調査日：平成24年3月2日及び5日

調査事業所数：5事業所（燃料使用量300ℓ/日以上）

事業所	燃料の種類(重油)	1日の最大使用量(ℓ/日)	イオウ含有量(Wt%)		基準値(Wt%)
			平成23年度	前年度	
A	特A	1,000	0.05	0.07	0.8
B	"				
C	A				
D	"	300	0.11	0.14	
E	"				
F	"	1,500	0.12	0.14	
G	"	800	0.05	0.08	
H	特A	1,200	0.06	0.08	
I	A				
J	"				
K	"				

Wt%：質量パーセント、検出下限値0.05

重油施設の廃止等に伴い、5事業所に変更

(3) 二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)

調査日：平成24年2月8日

調査地点：市内12地点

No	調査地点(交差点)	測定値(ppm)		環境基準値
		平成23年度	前年度	
1	武蔵野橋北	0.036	0.044	0.06
2	武蔵野橋南	0.035	0.042	
3	熊川内出	0.034	0.046	
4	第五ゲート前	0.034	0.061	
5	福生志茂南	0.030	0.055	
6	多摩橋北	0.030	0.039	
7	福生駅西	0.032	0.048	
8	福生加美	0.028	0.050	
9	福生加美平	0.028	0.046	
10	福生市役所前	0.029	0.045	
11	武蔵野台北	0.029	0.043	
12	第二ゲート前	0.038	0.062	

数値は、1時間値の1日平均値である。

(4) 光化学スモッグ注意報発令状況

地域 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年度合計
区 東部	0	0	0	0	1	0	1	6
区 北部	0	0	0	0	2	0	2	7
区 西部	0	0	0	0	5	0	5	7
区 南部	0	0	0	0	2	0	2	5
多摩北部	0	0	1	0	1	0	2	11
多摩中部	0	0	1	0	2	0	3	10
多摩西部	0	0	1	1	1	0	3	9
多摩南部	0	0	1	0	2	0	3	8
合計	0	0	4	1	16	0	21	63

多摩西部の測定地点は、福生市本町及び青梅市東青梅である。

## 2 水質調査

### (1) 河川及び下水道(雨水管)

pH(水素イオン濃度)...酸性・アルカリ性の度合いの指標

BOD(生物化学的酸素要求量)...微生物に分解されやすい有機物量の目安

SS(浮遊物質量)...1μm以下のフィルターに残存する成分の量

ア 多摩川(河川)適用基準：環境基準 pH：6.5~8.5 BOD：2mg/ℓ SS：25.0mg/ℓ

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月
PH	平成23年度	8.6	8.0	7.5	7.4	7.8	7.7
	平成22年度	8.3	7.9	8.7	7.9	8.0	8.1
	平成21年度	7.3	7.4	8.2	7.6	8.0	7.7
BOD	平成23年度	0.8	0.9	1.1	0.3	ND	0.3
	平成22年度	0.4	0.7	0.9	ND	0.5	0.4
	平成21年度	0.3	1.7	1.0	0.6	1.0	ND
SS	平成23年度	2	2	40	3	2	5
	平成22年度	2.5	3.5	2.5	8.5	1.5	10.0
	平成21年度	0.5	2.5	1.5	0.5	ND	1.0

イ 下の川(河川)適用基準：環境基準 pH：6.5~8.5 BOD：2mg/ℓ SS：25.0mg/ℓ

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月
PH	平成23年度	8.0	7.6	7.4	6.7	7.6	7.5
	平成22年度	7.8	7.5	7.7	7.5	7.6	7.7
	平成21年度	7.3	7.1	7.9	6.8	7.8	7.5
BOD	平成23年度	0.7	1.0	0.7	0.6	0.5	0.8
	平成22年度	0.2	ND	0.9	0.2	0.2	0.2
	平成21年度	0.3	3.7	0.9	0.2	1.0	0.5
SS	平成23年度	1.0	1.0	14.3	2.3	1.3	4.7
	平成22年度	0.7	2.7	0.7	1.7	ND	3.0
	平成21年度	1.3	15.3	1.3	0.3	11.3	ND

ウ 都市下水路(雨水管)適用基準：排水基準 pH：5.8~8.6 BOD：160mg/ℓ SS：200.0mg/ℓ

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月
PH	平成23年度	8.0	8.0	7.7	7.4	8.7	7.6
	平成22年度	7.9	7.8	8.0	7.8	8.0	7.8
	平成21年度	8.2	7.7	8.5	7.8	7.6	7.8
BOD	平成23年度	ND	1.0	0.7	ND	0.6	ND
	平成22年度	ND	ND	0.8	ND	ND	1.6
	平成21年度	ND	2.7	0.9	ND	2.4	ND
SS	平成23年度	ND	7.0	1.0	ND	ND	3.0
	平成22年度	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成21年度	ND	13.0	ND	ND	ND	ND

エ 本町幹線(雨水管)適用基準：排水基準 pH：5.8~8.6 BOD：160mg/ℓ SS：200.0mg/ℓ

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月
PH	平成23年度	8.0	8.4	7.4	7.1	7.9	7.4
	平成22年度	8.2	7.7	8.3	7.6	7.9	8.0
	平成21年度	7.8	7.2	8.7	8.0	9.5	8.5
BOD	平成23年度	0.8	1.0	0.6	ND	ND	1.0
	平成22年度	ND	0.6	0.9	ND	ND	ND
	平成21年度	4.8	3.3	1.3	ND	6.7	1.4
SS	平成23年度	4.0	2.0	140.0	5.0	ND	14.0
	平成22年度	2.0	2.0	2.0	7.0	ND	1.0
	平成21年度	4.0	20.0	2.0	ND	6.0	1.0

都市下水路及び本町幹線は、排出口での採水  
基準値を超えているものは、色付けをしている。

ND：定量下限値未満

## (2) 多摩川合同採水

採水年度	平成23年度		前年度	
	採水月日	6.9(木)	11.10(木)	6.3(木)
採水時間	午前11時30分		午前11時30分	
流量 m <sup>3</sup> /sec	6.57	2.17	3.9	4.2
気温	28.2	13.2	23.3	15.9
水温	20.2	14.9	19.8	14.0
外観	無色	無色	無色	無色
臭気	無臭	無臭	微川藻臭	無臭
透視度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0
pH(水素イオン濃度)	8.7	8.0	8.6	8.0
DO(溶存酸素) mg/l	10	11	10.0	10.4
BOD(生物学的酸素要求量) mg/l	0.8	<0.5	0.6	<0.5
COD(化学的酸素要求量) mg/l	1.1	1.2	1.9	0.9
SS(浮遊物質) mg/l	1	3	2	1
T-CN(シアン化合物) mg/l	不検出	不検出	不検出	不検出
Pb(鉛) mg/l	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
NH <sub>4</sub> -N(アンモニア性窒素) mg/l	0.02	0.04	0.03	<0.01
T-N(全窒素) mg/l	1.50	0.90	1.20	1.47
PO <sub>4</sub> -P(リン酸性リン) mg/l	0.007	0.007	0.006	0.013
T-P(全リン) mg/l	0.013	0.015	0.015	0.015
MBAS(陰イオン界面活性剤) mg/l	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジクロロメタン mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
四塩化炭素 mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,1-ジクロロエチレン mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
シス-1,2-ジクロロエチレン mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,1,1-トリクロロエタン mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,1,2-トリクロロエタン mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
トリクロロエチレン mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,3-ジクロロプロペン mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
ベンゼン mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
チウラム mg/l	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
シマジン mg/l	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ mg/l	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
セレン mg/l	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
大腸菌群数 MPN/100ml	490	2400	700	330
カドミウム mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ヒ素 mg/l	<0.001	0.001	<0.005	<0.005
総水銀 mg/l	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀 mg/l	不検出	不検出	不検出	不検出
PCB mg/l	不検出	不検出	不検出	不検出
1,4-ジオキサン mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 mg/l	1.3	0.81	1.22	1.26
環境基準	水域類型A		水域類型A	

(3) 地下水

測定日：平成23年8月29日

検査項目	測定地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	基準値
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	3.1	1.0	4.6	5.4	5.4	5.1	3.3	3.1	3.8	0.20	10以下
塩化物イオン	mg/l	4.6	2.1	5.3	8.0	6.8	4.5	6.5	3.4	3.1	1.8	200以下
有機物 (TOCの量)	mg/l	0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	0.3	0.5	0.3	<0.3	0.6	10以下
一般細菌	個/ml	0	0	60	13	3	4	51	16	0	18	100以下
大腸菌群数		不検出	検出	検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出	検出	検出	検出されないこと。
鉄	mg/l	0.04	0.24	<0.01	0.01	0.10	0.02	0.38	0.01	0.03	0.09	0.3以下
マンガン	mg/l	0.18	<0.005	<0.005	<0.005	0.006	<0.005	0.010	<0.005	<0.005	0.006	0.05以下
pH		7.0	6.9	6.9	6.9	7.1	6.9	6.7	6.9	6.9	6.9	5.8～8.6
臭気		異常なし	異常でないこと。									
味		異常なし	異常でないこと。									
色度		<1	2	<1	<1	1	3	4	<1	<1	6	5度以下
濁度		<1	<1	<1	<1	<1	<1	1	<1	<1	2	2度以下
トリクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.03以下
テトラクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.3以下

基準値を超えているものは、色付けをしている。

平成19年度より過マンガン酸カリウム消費量を有機物と表記する。

地下水調査は、毎年度測定地点が異なる。

(4) 工場排水

測定日：平成23年8月29日

単位：mg/l (PHと水温を除く。)

検査項目	A工場		B工場		基準値
	平成23年度	前年度	平成23年度	前年度	
PH (水素イオン濃度)	7.2	6.8	6.7	6.7	5.8～8.6
PH測定時水温	23	25	34	25	40 以下
BOD (生物学的酸素要求量)	2.0	15.0	1.2	<0.5	160
COD (化学的酸素要求量)	7.6	9.3	3.7	9.0	200
SS	18	3	4	3	200
カドミウム及びその化合物	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
鉛及びその化合物	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
水銀、メチル水銀及びその化合物	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
銅含有量	<0.05	0.02	<0.05	0.06	3
亜鉛含有量	<0.05	0.03	0.06	0.12	5
溶解性鉄含有量	0.07	<0.2	<0.05	<0.2	10

## (5) 雨水管(横田基地流入分)

測定日 平成23年6月2日

平成24年2月23日

項目	単位	多摩橋通り		五日市街道		武蔵野幹線		排水基準
		6月	2月	6月	2月	6月	2月	
pH(水素イオン濃度)		7.3	8.3	7.5	7.7	7.2	7.6	5.8-8.6
BOD(生物化学的酸素要求量)	mg/l	7.4	2.1	8.3	1.6	3.3	1.8	160mg/L
SS(浮遊物質)	mg/l	44	7	100	5	6	6	200mg/L
ノルマルヘキサン抽出物	mg/l	<1	<1	1	<1	<1	<1	30mg/L
フェノール類	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	5mg/L
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	3.3	0.2	1.9	0.1	1.9	0.1	
六価クロム	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.5mg/L
鉛及びその化合物	mg/l	0.012	<0.005	0.016	<0.005	0.017	<0.005	0.1mg/L
カドミウム及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	0.1mg/L
総水銀化合物	mg/l	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005mg/L
アンモニア性窒素	mg/l	0.18	0.21	0.10	0.01	0.25	0.04	100mg/L
リン酸性リン	mg/l	0.10	0.013	0.084	<0.003	0.026	0.016	
陰イオン界面活性剤	mg/l	0.02	0.02	0.02	<0.02	<0.02	<0.02	
有機リン化合物	mg/l	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1mg/L
有機体炭素	mg/l	5.3	1.6	3.0	1.1	2.2	1.9	
セレン及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.1mg/L
ヒ素及びその化合物	mg/l	0.001	<0.001	0.002	<0.001	<0.001	<0.001	0.1mg/L
全リン	mg/l	0.34	0.040	0.21	0.013	0.061	0.067	16mg/L
シアン化合物	mg/l	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	1mg/L

-は流量不足につき、採水不能

### 3 騒音調査

#### (1) 自動車交通量・交通騒音調査

##### ア 交通量

(単位：台)

道路通称	国道16号線	睦橋通り	新奥多摩街道	五日市街道	
測定場所	横田ホーム前	真福寺付近	市役所前	さくら会館前	鈴島建設前
用途地域	近隣商業	第一種住居	近隣商業	第二種中高層住居	準工業
車線数	4	4	2	2	2
測定日	平成23年 12月12日～13日	平成23年 12月13日～14日	平成23年 12月15日～16日	平成23年 12月8日～9日	平成23年 11月28日～29日
上り	24,654	10,338	9,456	4,200	11,724
下り	25,152	10,494	9,336	3,858	8,520
合計	49,806	20,832	18,792	8,058	20,244
前年度合計	49,704	23,088	21,780	8,580	20,604

都心方面を上り、逆を下りとする。

##### イ 騒音

(単位：デシベル = dB)

道路通称	国道16号線	睦橋通り	新奥多摩街道	五日市街道		
測定場所	横田ホーム前	真福寺付近	市役所前	さくら会館前	鈴島建設前	
用途地域	近隣商業	第一種住居	近隣商業	第二種中高層住居	準工業	
車線数	4	4	2	2	2	
測定日	平成23年 12月12日～13日	平成23年 12月13日～14日	平成23年 12月15日～16日	平成23年 12月8日～9日	平成23年 11月28日～29日	
騒音(LEQ)	昼間	73	67	65	62	63
	前年度	74	65	71	59	69
	夜間	73	63	61	62	61
	前年度	73	66	69	57	65
環境基準値	昼間	70				
	夜間	65				
要請限度	昼間	75				
	夜間	70				

LEQ = 等価騒音レベル

(2) 航空機騒音調査

ア 測定場所 大字熊川1571番地先 誘導灯付近

月	飛行回数	昼間	夕刻	夜間	月平均 最高音圧レベル (dB)	月平均 WECPNL
		7時～19時	19時～22時	22時～翌7時		
4	772	618	139	15	91	80
5	746	492	233	21	94	83
6	721	545	159	17	94	83
7	549	456	66	27	95	84
8	790	588	179	23	97	87
9	796	637	148	11	95	85
10	876	683	182	11	96	85
11	787	576	180	31	97	87
12	650	453	183	14	96	85
24年1	727	558	155	14	99	89
2	454	366	76	12	99	87
3	818	583	220	15	95	85
合計	8,686	6,555	1,920	211		
前年度合計	8,799	6,633	1,917	249		
平均	724	546	160	18	96	85

dB : デシベル  
WECPNL : 加重等価持続感覚騒音レベル

イ 測定場所 本町5番地 市役所屋上

月	飛行回数	昼間	夕刻	夜間	月平均 最高音圧レベル (dB)	月平均 WECPNL
		7時～19時	19時～22時	22時～翌7時		
4	291	198	89	4	90	76
5	306	145	159	2	87	73
6	251	147	101	3	86	72
7	160	98	59	3	84	76
8	299	172	127	0	89	75
9	353	215	137	1	89	76
10	315	181	130	4	90	78
11	337	186	144	7	88	75
12	186	108	76	2	86	70
24年1	194	121	73	0	80	63
2	123	86	32	5	85	68
3	254	139	112	3	79	65
合計	3,069	1,796	1,239	34		
前年度合計	3,018	1,874	1,119	25		
平均	256	150	103	3	86	72

dB : デシベル  
WECPNL : 加重等価持続感覚騒音レベル

## (3) 環境騒音調査 市内29地点(46箇所)

測定日：平成24年3月22日(木)から同月29日(木)まで【昼間】

No	測定地点		騒音の大きさ(dB)			支配音
	用途地域	道路との関係	等価騒音レベル(LEQ)		環境基準	
			平成23年度	前年度		
1	準工業	一般地域	61	63	60	一般音
2	準工業	一般地域	52	51	60	〃
3	第1種住居	沿道	70	71	70	自動車音
	第1種低層	後背地	50	46	55	〃
4	近隣商業	沿道	66	70	70	〃
	近隣商業	後背地	55	59	60	〃
5	第1種低層	一般地域	47	51	55	自然音
6	第1種住居	沿道	70	68	70	自動車音
	第1種低層	後背地	56	53	55	〃
7	近隣商業	沿道	71	79	70	〃
	第1種低層	後背地	53	55	55	〃
8	第2種低層	沿道	68	65	60	〃
	第1種低層	後背地	58	60	55	〃
9	第1種中高層	沿道	63	63	65	〃
	第1種低層	後背地	46	43	55	〃
10	第1種低層	後背地	62	46	55	一般音
	第1種中高層	沿道	49	60	60	自動車音
11	第2種住居	沿道	63	65	70	〃
	第1種低層	後背地	51	49	55	一般音
12	第1種中高層	一般地域	54	53	55	自動車音
13	第1種中高層	一般地域	55	60	60	〃
14	近隣商業	一般地域	49	51	65	一般音
15	第1種低層	一般地域	52	56	55	自動車音
16	近隣商業	沿道	74	74	70	〃
	第1種低層	後背地	53	59	55	一般音
17	第1種低層	一般地域	55	53	55	〃
18	近隣商業	沿道	67	68	70	自動車音
	近隣商業	後背地	57	60	60	〃
19	第1種低層	一般地域	54	50	55	〃
20	第2種中高層	沿道	64	66	70	〃
	第1種中高層	後背地	48	57	55	一般音
21	商業	一般地域	65	66	65	自動車音
22A	商業	一般地域	62	60	65	〃
22B	商業	沿道	63	63	70	〃
	第2種低層	後背地	51	54	55	〃
23	第1種中高層	沿道	69	70	60	〃
	第1種低層	後背地	59	54	55	〃
24	準工業	一般地域	50	50	65	一般音
25	近隣商業	沿道	65	70	65	自動車音
	第1種中高層	後背地	58	46	55	一般音
26	第1種低層	一般地域	50	51	60	〃
27	工業	沿道	67	68	70	自動車音
	工業	後背地	51	50	65	一般音
28	第1種低層	一般地域	49	48	60	〃
29	第1種住居	沿道	64	65	70	自動車音
	第1種住居	後背地	44	49	55	〃

後背地の環境基準は、一般地域のものが適用される。

#### 4 その他

##### (1) 苦情受付件数

(単位：件)

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	24年1	2	3	合計	前年度
大 気 汚 染	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3	3
アスベスト相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 質 汚 濁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
土 壌 汚 染	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
騒 音・振 動	1	1	1	1	0	0	3	2	2	0	3	2	16	15
低 周 波 音	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
航空機騒音	5	20	14	28	17	20	7	4	0	2	2	0	119	195
地 盤 沈 下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
悪 臭	2	0	1	1	1	0	0	1	0	1	1	0	8	10
雑 草	0	0	2	6	5	0	2	1	1	0	0	0	17	18
そ の 他	2	1	1	1	3	5	3	1	4	1	3	3	28	47
合 計	10	22	19	37	26	25	15	9	9	5	9	5	191	289

##### (2) 申請書等処理件数

(単位：件)

区 分	平成 23年度	前年度	区 分	平成 23年度	前年度
工 場 設 置 認 可	0	0	指 定 作 業 場 設 置 届	1	1
工 場 設 置 認 定	0	0	指 定 作 業 場 変 更 届	0	0
工 場 変 更 認 可	0	1	指 定 作 業 場 氏 名 変 更・承 継 届	1	0
工 場 変 更 認 定	0	1	指 定 作 業 場 廃 止 届	3	0
工 場 氏 名 変 更・承 継 届	1	3	特 定 施 設 設 置 届	0	0
工 場 廃 止 届	1	1	特 定 施 設 変 更 届	0	0
電 気 供 給 通 知 書	0	0	特 定 施 設 氏 名 変 更・承 継 届	2	0
電 気 供 給 証 明 書	0	0	特 定 施 設 廃 止 届	2	0
地 下 水 揚 水 量 報 告	16	16	特 定 建 設 作 業 実 施 届	16	8
建築物の解体に係るアスベスト対策に関する届出	2	5			

##### (3) 立入り・測定件数等

(単位：件)

区 分	平成 23年度	前年度	区 分	平成 23年度	前年度
工 場 認 可 関 係	0	1	苦 情 処 理	149	226
指 定 作 業 場 届 出 関 係	0	0	各 種 測 定	156	153
ア ス ベ ス ト 撤 去 工 事 関 係	1	0			

## 5 環境行政・環境学習の推進

### (1) 福生環境市民会議等

#### ア 福生地域猫の会

第1回～第13回 平成23年度総会・定例会議・地域猫登録団体連絡会議

第1回～第10回 熊川げんき広場バザー出店・福生さくら祭バザー出店（東日本大震災のため中止）

#### イ 環境情報プロジェクト『かんきょう通信』の発行

第30号～第31号

#### ウ ふっさ花とみどりの会

第1回 会議 花いっぱいコンテストについて、環境フェスティバルの参加について

第2回 会議 やなぎ通り・国道16号の花いっぱい運動について

第3回 会議 環境フェスティバルの参加について

第4回 活動 やなぎ通り花いっぱい運動

第5回 活動 国道16号花いっぱい運動

第6回 活動 環境フェスティバル出展

第7回 会議 フラワーゾーンについて、コンテストについて

第8回 審査 花いっぱいコンテスト第1次審査会

第9回 審査 花いっぱいコンテスト第2次審査会

第10回 活動 フラワーゾーン草取り作業

第11回 会議 フラワーゾーンについて、花いっぱいコンテスト、その他

第12回 表彰式 花いっぱいコンテスト表彰式

第13回 会議 フラワーゾーン、花いっぱい運動について

第14回 会議 フラワーゾーンについて、花いっぱいコンテストについて、国道16号及びやなぎ通りの花いっぱい運動について、

第15回 活動 菜の花の種まき作業

第16回 活動 フラワーゾーンでの肥料やり

第17回 会議 フラワーゾーンについて、やなぎ通り・国道16号の植栽について

第18回 活動 やなぎ通り花いっぱい運動

第19回 活動 国道16号花いっぱい運動

第20回 会議 花いっぱいコンテストについて、アンケート結果について

第21回 審査 花いっぱいコンテスト第1次審査会

第22回 会議 花いっぱいコンテストの賞品について

第23回 審査 花いっぱいコンテスト第2次審査会

第24回 会議 花とみどりの会アンケートについて

第25回 表彰式 花いっぱいコンテスト表彰式

第26回 会議 花とみどりの会委託費の会計中間報告について、新年度予算について、新役員の選出及び規約の改正について

( 2 ) 福生市環境審議会

第 1 回 平成 23 年 11 月 21 日 ・福生市環境基本計画実行計画 (平成 23~25 年度) につ  
いて

( 3 ) ふっさ環境フェスティバル (平成 23 年 6 月 5 日)

出展団体 (参加団体) 39 団体 (一般、企業・事業者・フードブース)

来場者 3,700 人

新宿エコレンジャーショー、我が家のちっちゃなエコ自慢、福生高校吹奏楽部吹奏楽演奏、  
リユース食器使用によるフードブース出展ほか

( 4 ) 市民環境大学 “ふっさ ECO カフェ” 全 6 回

環境への負荷が少ない持続可能な暮らし方を考えるきっかけを提供することを目指し、畑  
での大豆栽培を主軸に保存食作り等を行い、自然を感じながら気軽に楽しめる内容とした。

第 1 回	ダイズ種まき	(19 人)
第 2 回	ダイズ定植	(17 人)
第 3 回	藍の生葉染め	(20 人)
第 4 回	福生の野菜で保存食作り	(12 人)
第 5 回	ダイズ脱穀	(8 人)
第 6 回	豆腐&味噌作り	(17 人)

( 5 ) 水辺の楽校 “多摩川で遊ぼう” 全 12 回

第 1 回	ヨモギ団子を作って食べよう	(39 人、22 人、7 人)
第 2 回	多摩川バードウォッチング	(26 人、16 人、8 人)
第 3 回	環境フェスティバルに参加しよう! ~プールの ヤゴ救出作戦~	(フェスティバルにつき、人数把握せず。)
第 4 回	多摩川の魚を捕まえよう	(33 人、17 人、8 人)
第 5 回	多摩川の源流へ行こう	(14 人、15 人、4 人)
第 6 回	いかだで冒険、多摩川で泳ごう	(31 人、21 人、8 人)
第 7 回	バッタをゲット	(15 人、10 人、5 人)
第 8 回	多摩川の昆虫を捕まえてみよう	(21 人、9 人、7 人)
第 9 回	多摩川バードウォッチング	(22 人、11 人、7 人)
第 10 回	ネイチャークラフト	(25 人、15 人、5 人)
第 11 回	川原のゴミ拾い&餅つき大会	(30 人、25 人、4 人)
第 12 回	多摩川でキクイモ掘り&凧を作ろう	(19 人、14 人、5 人)

( ) 内の参加人数は子ども、保護者、ボランティアの順で表示

( 6 ) 水辺の楽校 “多摩川サポーターズ” 全 4 回

第 1 回	川原の草花を食べよう	(18 人)
第 2 回	多摩川で釣った魚を食べてみよう	(5 人)
第 3 回	いかだを作ろう	(7 人)
第 4 回	マス釣り教室	(21 人)

(7) 川の志民館利用者数

利用者数一覧

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
137	47	52	101	106	60	67
11月	12月	24年1月	2月	3月	合計	前年度
37	81	39	71	70	868	1095

開館日数：120日(土・日曜及び小・中学校夏休み期間)

イベント(水辺の楽校)利用者も含む。

(8) 環境学習教員研修

第1回	・フィールドで学ぶ 「水質調査、生物調査、川の安全学習」	(12人)
第2回	・福生の水と緑を歩く	(15人)

(9) 地域猫去勢・不妊手術費助成事業

オス	メス	計
30匹	41匹	71匹

## 6 地球温暖化対策

(1) 福生市地球温暖化対策設備助成金

(ア) 住宅用

設備種別	申請件数	助成金額計
太陽光発電システム	42	5,816,000
太陽熱利用システム	1	14,000
ヒートポンプ給湯器	19	950,000
潜熱回収型給湯器	29	580,000
ガス発電給湯器	1	175,000
燃料電池	1	400,000
ペレットストーブ	1	100,000
合計	94	8,035,000

(イ) 事業所用

順位	事業所	設備	助成金額
1	株式会社 ヤサカ	・HFタイプ照明器具、LED照明器具導入工事 ・太陽光発電システム設置工事	2,108,000
2	石川酒造株式会社	・LED照明導入工事 ・断熱フィルム施工工事	1,204,000
3	社会福祉法人 福寿会	・太陽光発電システム設置工事 ・LED直管型電灯交換工事	4,688,000

## (2) 次世代モビリティ活用モデル事業

シェアリングの手法を用いて、市民等に次世代モビリティ（電気自動車及び電動アシスト自転車）を利用できる機会を広く提供し、石油燃料を使用する自動車利用からの転換により市域における地球温暖化対策を推進するとともに、観光交流人口を増やし地域振興・活性化を推進することを目的とし、市民に限らずより多くの人々が利用できる新たな交通システムの構築と運用による実証実験を行った。

平成 23 年 4 月 26 日	プロポーザル方式による審査で業者決定
5 月 2 日	委託契約
10 月 10 日	事業 P R ブース（スポーツフェスティバル）
10 月 29 日	事業 P R ブース（福生ふれあいフェスティバル）
10 月 30 日	事業 P R ブース（福生ふれあいフェスティバル）
11 月 1 日	カーシェアリング無料モニター受付開始
11 月 25 日	カーシェアリング無料モニター説明会
11 月 26 日	カーシェアリング無料モニター説明会
11 月 27 日	カーシェアリング無料モニター説明会
12 月 1 日	カーシェアリング無料モニター開始
12 月 22 日	委託業者自己破産の申し立てにより無料モニター中止
12 月 28 日	委託業者と契約解除
平成 24 年 1 月 6 日	プロポーザル方式による審査で第 2 位の業者と委託契約
1 月 14 日	メインステーションオープニングセレモニー
1 月 15 日	カーシェアリング事業開始
2 月 1 日	サイクルシェアリング事業開始

### 年度末会員数

カーシェアリング	38 名
サイクルシェアリング	116 名

## (3) 福生スクラム・マイナス 50%協議会

第 1 回	平成 23 年 7 月 13 日	・平成 22 年度事業報告及び決算報告 ・今後の事業について
-------	------------------	-----------------------------------

## (4) 普及啓発等事業の実施について

- ア ふっさライトダウンキャンペーン 2011（全 2 回）
- イ ふっさ 6 万人のキャンドルナイト（参加者 600 人）
- ウ みどりのカーテン大作戦（参加家庭 10 家庭）

## 7 環境マネジメントシステムの運用

平成 20 年度から福生市環境マネジメントシステムとして『環境自治体スタンダード (LAS-E)』を運用。平成 21 年 7 月に LAS-E 第 1 ステージ合格

### (1) 外部監査

日 程	監 査 対 象	内 容
平成 24 年 1 月 24 日、25 日、26 日	59 実行部門及び推進組織	LAS-E 規格の要求事項及び運用状況に関する監査

### (2) 内部監査

日 程	監 査 対 象	内 容
平成 24 年 1 月 10 日	環境マネージャーが所管する 8 実行部門 + 議会事務局、総務課、総合窓口課、障害福祉課、指導室、第七小学校、社会福祉協議会	職員で組織された内部監査委員による LAS-E 規格の要求事項及び運用状況に関する監査

### (3) 推進組織会議等

区 分	開催回数	主 な 議 事 内 容
環境推進委員会	3 回	22 年度実績の検証と 23 年度方針、目標設定について
目標設定チーム会議	1 回	22 年度独自目標の監査と 23 年度目標の審議について
環境マネージャー会議	6 回	22 年度実績の検証と 23 年度目標に向けた具体的取組手法の検討、監査等について

### (4) 研修活動の実施

研 修 名	日 程	対 象	内 容
LAS-E 新人研修会	平成 23 年 4 月 4 日	平成 23 年度新規採用職員及び派遣職員	LAS-E 全般について解説
LAS-E 講習会	平成 23 年 7 月 20 日、21 日	職員、嘱託職員、小・中学校教職員、指定管理施設職員	H23 LAS-E 職員ハンドブックを基に具体的取組を解説
LAS-E 講習会	平成 23 年 7 月 27 日	小・中学校教職員	H23 LAS-E 職員ハンドブックを基に具体的取組を解説
監査委員研修会	平成 23 年 12 月 22 日	市民・職員監査委員	監査の実施方法を解説
監査直前説明会	平成 24 年 1 月 11 日	全職員 (希望者)	監査の受け方を解説

## 8 緑化推進事業

### (1) 出生記念樹配布 (キンモクセイ・ツツジ)

	春 (平成 23 年 5 月 21 日)	秋 (平成 23 年 11 月 23 日)
対象者の出生年月日	平成 22 年 9 月 1 日 ~ 平成 23 年 2 月 28 日	平成 23 年 3 月 1 日 ~ 平成 23 年 8 月 31 日
対象者数	246 人	238 人
キンモクセイ (大)	15 本	11 本
キンモクセイ (小)	45 本	34 本
ツツジ	47 本	29 本
合 計	107 本	74 本
配 布 率	43.5%	31.1%

(2) 草花の苗配布

苗の種類	配布数(株)
サルビア	16,300
マリーゴールド	18,700
パンジー・ビオラ	30,564
葉ボタン	7,424
合計	72,988

(3) プランター等植栽事業

植栽地点	内容
やなぎ通りプランター	(春) センパペゴニア 880 株
	(秋) ノースポール 1,188 株
	キンセンカ 132 株
	チューリップ 880 球
国道 16 号線ハナミズキ植樹ます	(春) センパペゴニア 848 株
	(秋) ノースポール 636 株
	チューリップ 424 球

9 緑化保存事業

(1) 保存樹林地

種別	件数(件)	筆数(筆)	面積(m <sup>2</sup> )
宅地介在山林	5	10	6,003.00
一般山林	4	7	1,348.00
合計	9	17	7,351.00

(2) 保存樹木

件数	本数
42 件	199 本

(3) 保存生垣

件数	箇所数	延長
164 件	170 箇所	3500.2m

(4) アメリカシロヒトリ防除事業

実施期間 平成 23 年 4 月から同年 9 月まで  
箇所数 10 箇所  
本数 58 本